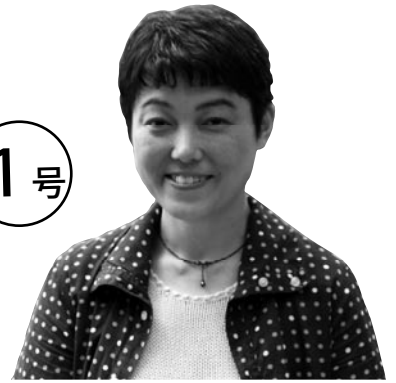


# 片山かおるの ちょっとカエル通信

おとなも子どももいっしょに育つ町にしよう



2008年10月10日

片山かおるの市政 Watching! その1

## 『子どもの権利条例』が『子ども条例』になっちゃう!?

市長が諮問した市民参加の策定委員会が、子ども会議なども開いて、答申をまとめた『子どもの権利条例』。9月1日の市議会本会議で、関連の陳情4本が、自民、公明、民主、改革連合の反対ですべて否決されました。「子どもの権利条例について市議会で勉強してほしい」「早く提案して議会で審議してほしい」「策定委員会の答申を尊重して提案してほしい」「再検討しているのならそのスケジュールを教えてください」といった、ごく当たり前の内容ですが、なぜか議論が紛糾し、厚生文教委員会で長らく継続審議になっていたものです。

ところが、9月議会終盤の24日、市長が条例を提案することが明らかに。

『権利』という文字が取られて『子ども条例』に変わり、やたらと禁止事項が多い条例となっていました。しかも条例をブラッシュアップするための推進計

画をつくることが削られています。

いったい、この手直しは、いつ、どこで、誰がやったの??

条例をつくるために開催した市民会議や子ども会議のメンバーには、提案の直前に手紙でお知らせがあったのみ。関わってくれた市民に失礼です。

おとなが子どもを管理するための条例ではなく、子ども自身の力になるための条例です。今後の子どもに関する市の施策に大きく影響します。「とりあえずできました・・・」と終わらせるのではなく、子どもの中に浸透する、真の子ども支援となる条例にするためには、議会の傍聴や陳情などで、みんなの声を市議会に届ける必要があります。

11月10日(月)13:00からの厚生文教委員会で審査されます。ぜひとも傍聴に行きましょう!

「片山かおると  
小金井を語る会」  
VOL.2 へのお誘い  
10月25日 14時  
桜並集会所

語る会の第2回目は、

- ①ゴミー小金井のゴミどうするの?
- ②保育園ーどんな所で子育てしたい?
- ③子育てと介護ー一緒にできる?

この3つをテーマに、日頃、感じたり考えていることを、片山さんと語り合しましょう!是非、お越し下さい。お待ちしております。(中町 山上泉)

日時: 10月25日(土) 午後2:00より4:00

場所: 中町桜並集会所 会議室



★VOL.3は、11月29日(土) 午後7時より、丸山台集会所 1Fで開催します。

### 片山かおるプロフィール

1966年12月長崎県生まれ。4才から杉並区で育つ。

1995年より小金井市在住。連れ合いの水由章と中1と小4の男の子たち、猫たちと前原町に暮らす。8ミリ映画制作。個人・実験映画を配給。

小金井子育て交流会「す〜ぶ」、つくろう!子どもの権利条例の会、8mmFILM小金井街道プロジェクトなどに参加。「教育ってなんだろう?」こがねい連絡会世話人、武蔵野はらっぱ祭り実行委員会事務局、One's Eyes Film代表、市民自治こがねい運営委員

 片山かおると  
いっしょにかえる小金井の会   
〒184-0013 小金井市前原町5-16-6  
tel: 042-387-7035 fax: 042-380-8271  
e-mail: kaoru\_09@bd5.so-net.ne.jp  
http://katayamakaoru.net

# えっ!!

## 私たちの近くに危険なバイオ施設が!?



前原町4、5丁目から数100メートルの米軍府中基地跡地(府中市浅間町)へ、国立医薬品食品衛生研究所(衛生研)移転計画があることを、知りました。

府中市では、衛生研による説明会や、市民による自主的な勉強会が何度も開かれています。

腸チフス菌、炭疽菌、HIV、鳥インフルエンザ、サースなど非常に危険度の高い病原菌を取り扱うP3(P=Physicalの略、「物理的封じ込め」を示す指数)施設も含む建設計画で、府中移転後はQ熱リケッチアなどの感染菌も扱う予定です。

欧米では5km以内は無人口地帯とする立地規制があり、人口密集地には建設できないとのこと。

米軍基地跡地は住宅地に密接した地域で、さらに航空自衛隊基地や米軍の通信施設も隣接しています。

基地がテロなどの攻撃を受けた場合、隣接する衛

生研に被害がおよばないとは言えません。

通常の実験中にも、フィルターを通して微量な菌がもれていると言われてしています。

9月議会の漢人議員の一般質問では、市は「府中市の対応を見て判断する」「前原地域の住民から説明会の要望があれば衛生研との仲介はする」と答弁していました。

私自身も前原町に住んでいて、子どもも前原小、南中に通っています。生活圏がすっぽり危険地域に入っ

てしまい、とても不安を抱えています。説明会を求める陳情書を小金井市議会に出しました。11月11日(火)10:00からの総務企画委員会で審査

されます。知らない間にとんでもない施設ができたりしないよう、情報を共有してしっかり判断しましょう!

(片山かおる 前原町)

衛生研についての学習会～バイオ施設ってどんなもの?～

日時: 11月8日(土)午後2:00~4:00 場所: 前原町西之台会館 和室2

講師: 新井秀雄(バイオハザード予防市民センター、代表幹事)

主催: 府中への衛生研移転を心配する前原町地域住民および小金井市民

参考 URL=<http://hmw.or.jp/~eiseikenmondai/>

～みんなで知恵を出し合って、片山かおると共に、  
これからの小金井の町づくりを考えていきませんか?～

かおるの会は、「平和」「人権」「民主主義」を基本理念に、市民参加で安心して暮らせる小金井市をつくるために活動しています。

会費は年1口1,000円。カンパも大歓迎!

郵便振替口座 00120-5-357785

加入者名「片山かおるといっしょにかえる小金井の会」

「片山かおると  
いっしょにかえる  
小金井の会」  
(略称:かおるの会)  
へのお誘い



### 応援 メッセージ

片山さんってこんなひと

小堀鈴子  
(飲食店 本町)

苦しいヨー! あっちを向いても、こっちを向いても高いビル。右を向いても、左を向いても、おとなも子どももゲームや携帯。そんな日常が普通?の生活の中...“はらっぱ祭り”に行くとホッと。辛うじて残っている自然に身を委ねられる幸せ。おとなも子どももいい顔してる。そんな素敵な祭りを再建させたスタッフの中に片山さんがいた。参加者の意見をおだやかに聞き、再考し、やれる事は何とかやれる方向に持っていき、出来ないことはきちっと納得してもらおう。あたり前のように、なかなか難しい。人の話をじっくり聞き、実行に移せる緩さと厳しさをそなえた片山さんなら、おとなも子どももゆったり暮らせる街づくりができると思う。片山さんは良い!

小金井市議会議員選挙は  
来年3月29日投票です。

市議会議員・漢人あきこと  
「市民自治こがねい」も、片山かおるを応援しています

古紙100%再生紙を使用しています(製紙業者からの証明をもらいました)。